

製品名: LXN ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00514**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 26 kDa; Observed MW: 26 kDa

抗原情報

遺伝子名	LXN
別名	LXN; Latexin; Endogenous carboxypeptidase inhibitor; ECI; Protein MUM; Tissue carboxypeptidase inhibitor; TCI
遺伝子 ID	56925
SwissProt ID	Q9BS40
免疫原	ラテキシン由来の合成ペプチド。AA 範囲: 90-170

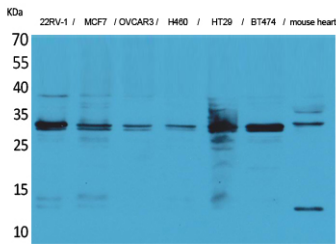
背景

CPA1、CPA2、CPA4 に対する、ほとんど可逆性がなく、非競合的で強力な阻害剤です。

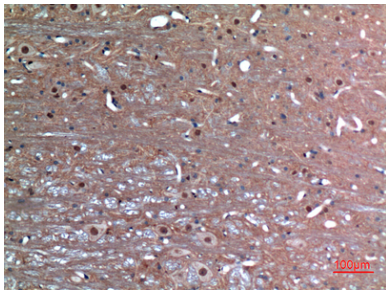
研究分野

免疫学

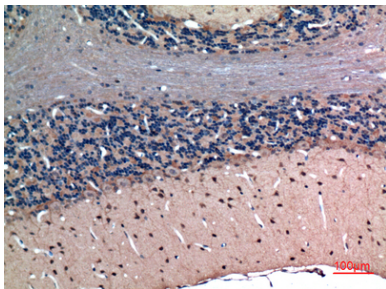
画像データ



LXN 抗体を使用した、22RV MCF-7、OVCAR3、H460、HT-29、BT474、マウス心臓溶解物中の LXN のウエスタンブロット分析。



LXN 抗体を使用したパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



LXN 抗体を用いたパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。